

ミニ観察会記録

日時：平成30年11月25日(日)13時～15時 天候：晴 気温：13℃

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

テーマ：「たねの旅立ち作戦いろいろ」

自然観察園は、多くの植物が実りの季節を迎えていました。植物は進化の過程の中で子孫を広い範囲に拡大していく為に色々な方法を発達させてきました。①風水を利用して移動、②動物に付着または食料として食べられ移動、③たね自身のはじける力を利用して移動、④自然落下による移動などを観察することで「たねの旅立ちの作戦」を身近に知ることができ、自然のメカニズムに感激した観察会でした。



晩秋から初冬へ移る七沢の風景



落ち葉のじゅうたんの上で

鳥類はミソサザエ、シジュウカラ、ヤマガラ、カワラヒワ、モズ、ノスリ、ヒヨドリ、などの姿や鳴き声が観察されました。



飛行を終えたユリノキのたね



動物の甘いデザート、ケンポナシ



ひつつきむし、明日はいずこへ



くつつきむしのダーツゲーム



カツラのタネの実験開始



くつつきむしは何種類観えた？

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>